

いざという時のために

「救急医療情報キット」で救急時に備えましょう

65歳以上の高齢者のみの世帯などを対象に、救急医療情報キットを無料配布しています。配布を希望する方は、高齢者支援課または各振興局市民福祉課で手続きしてください。

《問合せ》高齢者支援課 ☎29-0055

救急医療情報キットとは

「かかりつけ病院」「持病」「服薬内容」などの医療情報や、緊急連絡先を記入した用紙を専用の容器に入れて冷蔵庫に保管します。自宅で救急車を呼んだ際に、迅速な救命活動につなげるものです。



▲保管容器、医療情報記録用紙、マグネットシールを配布。

いざという時のために

すでにキットを持っている方は、保存容器の中の「医療情報記録用紙」の内容の確認・更新をお願いします。



▲マグネットシールは駆け付けた救急隊員などが発見しやすいよう冷蔵庫の扉に貼りましょう
(イラストは生成AIにより生成)

相談してください

介護保険料の納付にお困りではないですか

第一号被保険者の介護保険料は、一定の要件を満たせば申請を行うことで減免されます。納付が困難な場合は相談してください。

《問合せ》介護保険課 ☎24-2401

生活に困窮している人

保険料段階が第1段階(生活保護受給者を除く)から第3段階の方で、次の全ての要件に該当する方は保険料の減免を受けられます。

- ▶市民税が課税されている方から、住まい、食事の提供、公共料金の負担を含め金銭的な援助を受けておらず、市民税課税上、または公的医療保険の被扶養者になっていない
- ▶資産などを活用してもなお生活に困窮している(資産には預貯金、土地家屋、返戻金のある保険、有価証券、貴金属などを含む)
- ▶前年の収入が、市が定める要件を満たしている



災害の被害を受けた人

住宅、家財その他の財産について、受けた損害の割合に応じて保険料の減免を受けられます。

著しく収入が減少した人

世帯の主たる生計維持者の死亡、心身への重大な障害、長期間入院、廃業、失業、農作物の不作などにより収入が著しく減少した場合は、保険料の減免を受けられます。

介護保険適用除外施設に入所した方へ

障害者支援施設などの介護保険適用除外施設に入所・入院している方で、一定の条件に該当する方は、被保険者にならないので、介護保険課に届け出てください。

2026年度人間ドック受診費用助成事業(追加募集)

人間ドックの受診費用を一部助成します



▶対象 次の条件を全て満たす市民

- ▷40歳以上の方(2027年3月31日現在)
- ▷職場などで人間ドック助成制度がない
- ▷26年度「すこやか市民健診」「個別健診(特定健診)」を受診しない

▶申込方法 医療機関へ電話

▶指定医療機関(申込み先)

▷日高クリニック

☎42-1611(受付時間 9時から17時まで)

▷出石医療センター

☎52-2555(受付時間 15時から17時まで)

▶その他

▷申込は12月25日(金)までです。

▷助成券は事前に送付しません。

受診日当日に指定医療機関の窓口で手続きをお願いします。

▷豊岡病院は、一次募集で定員に達したため二次募集はありません。



詳細はこちら▶

《問合せ》健康増進課☎24-1127

医療機関	種別	基本料金	加入している保険の種類	市助成額
日高クリニック 出石医療センター	日帰り	44,000円	豊岡市国民健康保険 後期高齢者医療制度	18,000円
			その他保険	10,000円

※受診日当日に各医療機関で、基本料金から市助成額を差し引いた金額を支払ってください。

※各医療機関のオプション検査の種類・料金は、市ホームページを確認してください。

40～70歳の女性の皆さんへ

骨粗しょう症検診のお知らせ

対象年齢の方は、受診料金の助成が受けられます。骨粗しょう症は、早期発見・早期対策が大切です。いつまでも元気に暮らすため、検診を受診してください。《問合せ》健康増進課☎24-1127

骨粗しょう症とは

加齢や女性ホルモンの減少などにより骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気です。

▶申込方法：オンライン申請

※すでに骨粗しょう症と診断された方、治療中の方、妊娠中の方、腰椎や股関節に金属が入っている方は受診できません。

▶申込期間：8月1日(土)～24日(月)

▶通知：9月上旬に受診券と合わせて日程を通知します。

詳細・申込は、こちらの二次元コードを確認してください。



期間	医療機関	予約区分(各30分)
10月1日(木)～11月6日(金)	日高クリニック	午後1時・1時30分・2時
	出石医療センター	午後3時・3時30分・4時

年齢(2027年4月1日時点)		料金(助成額)
助成対象	40歳、45歳、50歳 55歳、60歳、65歳の方	1,200円(助成額：2,650円) ※市民税非課税世帯の方、生活保護受給中の方は、申請により免除
	70歳の方	無料(助成額：3,850円)
上記以外の方(41～69歳の方)		3,850円(全額自己負担)※免除はありません。